



Contents

- ◇ 会長室から、こんど～です
- ◇ 経営まめ知識：『情報セキュリティポリシー』
- ◇ いまさら聞けない相続税の仕組みシリーズ

9

2018
Vol.178

たいせい通信のメール配信をいたします。

ご希望される方は、下記のメールアドレスに、件名を【たいせい通信メール配信希望】とし、お名前、会社名、電話番号を明記の上、送信ください。

info@taiseikeiei.co.jp



大成経営コンサルティンググループは、財務会計総合コンサルタント業として、
企業経営に関するあらゆるご相談にワンストップで対応しております。

- ◆(株)大成経営開発・・・・・・・・・・財務会計総合コンサルティング <http://www.taiseikeiei.co.jp>
- ◆(株)大成財産コンサルタンツ・・・・相続相談・終活相談・資金調達運用
会社売買・生命保険損害保険 <http://www.fzc-souzoku.com>
(九州相続センター) 不動産・営業支援代理店業
- ◆(株)アップワード エスト保険・・・・・・生命保険、損害保険 <http://www14.ocn.ne.jp/~esthoken>
- ◆(株)大成アフェクション・・・・・・・・・・居宅介護支援、通所介護事業
- ◆(株)大成グローバルトレーディング・・・・・・・・・・商社、貿易業務 <http://www.taisei-gt.co.jp>

■大成経営総合事務所

清永税理士事務所・飛石税理士事務所・徳留税理士事務所・浦野税理士事務所・高木社会保険労務士事務所・竹馬社会保険労務士事務所・社会保険労務士あきおか事務所・おかもと社会保険労務士事務所・いしはら社会保険労務士事務所・的場土地家屋調査士事務所・行政書士法人エド・ヴォン

(株)大成経営開発 統括室発行 Tel : 096-377-1101 Fax : 096-377-1114

会長室から、こんど~です

いつまでも、いつまでも、暑いと思っていたら台風は来る、地震は起こる
いったいどうなっているのでしょうか？
大変です、何があってもいいように備えておかねばなりません。

さて、日本は今総裁選挙の真最中ですね。今の所安倍さん絶対有利と報じられていますが、国民の立場から言いますと、誰がなっても何も変わらない状況では困ります。この高齢化社会でどうやってお年寄りが生活していけばいいのかわかりません。

そんな中、平成30年10月から消費税は10%になる予定です。

ですが全部が全部10%ではなく、**軽減税率制度**というのが導入されます。

今、皆さんのお手元に税務署から「よくわかる」と書かれた冊子が送られていると思います。本当のところ読んでみてもまだ「よくわからない」と思いますのでここで簡単にご説明いたします。

軽減税率とは、対象品目によって税率が8%のままのことで、それに対して10%は標準税率といえます。

8%のまま（軽減税率）の品物は飲食物品（食品表示法に規定する食品）お酒は除きます。
食べ物は食べ物でも外食（外で食べて支払う）代金は10%です。テイクアウトお持ち帰り、宅配は8%です。
ちょっとややこしいのが、おもちゃとお菓子がセットになっているもので、これは税抜価格が1万円以下で、食品が三分の二以上の場合には8%が適用されます。それに該当しないと10%です。
例えばネット通販などの事業者の皆さんは食品が8%でも送料は10%？ちょっと変ですがこうなります。
売り方も考える必要がありますね。
他に新聞（政治、経済、社会、文化、等に関する事実を掲載する週に2回以上発行されるもの）定期購読契約しているものは8%です。

ややこしいですね！

帳簿の付け方や、計算は会計事務所に任せるとしても、それに伴い事業者の皆さんはレジを入れ替えたり、発注システムを変えたりと何かと費用のかかることも起こってきます。

そこで、**軽減税率対策補助金**というのがあります。

1. 複数税率対応のレジの導入

これは導入費用、導入台数、導入する汎用機器によって補助率が違い金額の上限200万があります

2. 電子発注システム改修

こちらは小売業発注システム1,000万、卸売業受注システム150万
発注、受注、両方の場合、1,000万 です。



大まかに言うとこんな感じですが、これはメーカーさんが詳しくご存知で代理申請もできますのでお願いしてください。期限もありますので早めの準備をお願いします。

あとの詳細はまだありますが業種と納税者さんによって違うこともありますので、担当者へお問い合わせください。

納税額も大きくなってきますので、毎月の消費税預金として積み立てを今までされてなかった方も、これを機にお勧めします。

ありがとうございます。

(株)大成経営開発会長 近藤記

経営まめ知識：『 情報セキュリティポリシー 』

みなさまは、「**情報セキュリティポリシー**」という言葉を知っていますか？
どうしても、カタカナになると解釈がわかりにくくなってしまっているものですが、「**情報安全対策の指針**」といえれば伝わりやすかったりしないでしょうか？

今回は、経営に必須な情報の扱い方について話を進めていきたいと思います。どの企業や組織においても、取り扱う情報量で差が出ます。この取り扱う情報をいかに安全に取り扱うのかといった指針が、「**情報セキュリティポリシー**」といえるでしょう。

企業や組織の情報を資産（情報資産）として捉えて、それを脅威から保護することが、情報セキュリティポリシーの基本概念となります。「**情報資産**」とは、顧客情報などの情報自体と、それを記録した記録媒体（パソコンやUSBメモリなど）、もちろん紙媒体も該当します。これらの情報資産をどういった脅威から守るのかという概念が、総務省の情報セキュリティ対策のホームページに紹介されています
※具体的な脅威としてあげられているのは、機密情報の漏えいや不正アクセス、データの改ざん、サービスの停止などが考えられます

情報セキュリティポリシーの概念

○機密性

情報に対して、誰がアクセスできて、誰がアクセスできないのかを管理すること

○完全性

情報が正確・完全であること。また、情報が改ざんされたり壊されたりしないようにすること

○可用性

情報に対してアクセスできる人が、いつでも情報にアクセスできるようにすること
情報を管理しているサービスがいつでも動作することといえます

（総務省：国民のための情報セキュリティサイト 抜粋）



上記の概念に従って情報セキュリティポリシーを策定しても、会社全体で運用を徹底していくことができなければ、情報セキュリティポリシーが正しく運用されているとは言えません。**すべての社員に徹底していくことも重要な対策の一つ**といえるでしょう。

また、情報セキュリティポリシーを策定して会社全体で運用していただくだけでも完璧とは言えません。情報資産への脅威は、日々形を変えて情報を狙っているのです。そのためにも、現時点で運用している情報セキュリティポリシーに対して、**日々見直しや改訂を行って、見直しの結果をまた運用に乗せるということ、定期的に行っていくことが重要**です。

多くの企業が存在するという事は、それぞれに沿った情報セキュリティポリシーが存在するという事です。企業にあったものを策定し、いかに社員全体に浸透させて運用を行っていくのか。また、新しい脅威に対抗して素早く形を変えていくことができる、ということが正しい情報セキュリティポリシーの定義といえるでしょう

（熊本事務所にて）



会長ブログ：自由人石本の毘沙門天世界放浪記
毎日更新しています！是非読んでください！
<http://www.taisei-gt.co.jp/blog/>



いまさら聞けない相続税の仕組シリーズ

「資金繰り表」

言わずとも、会社にとって資金繰りとは、経営活動を行う上で運転資金の安全性や設備資金の調達の金額を見極める等、事業戦略を考える意味でも最も大切な事だと考えます。

数日後、数ヶ月後、数年後の現預金がいくら残るか？知りたくはありませんか？

資金繰りを可視化する方法として**資金繰り表**を作成します。

ただ、決算書等と違い、資金繰り表というのは税理士や会計事務所から出てくる帳票ではありません。資金繰り表には**実績資金繰り表と予定資金繰り表と2タイプあります。**

資金繰り表には、年繰り、月繰り、日繰りなどがあり、経営状況や使用目的によって作成する表が変わってきます。一概には言えませんが、**日々、資金繰りに悩んでいる場合は日繰り表、今期の人事考課や設備投資などの場合は月繰り表、出店や資金調達などの場合には年繰り表**などがあります。

資金繰り表を作成する上で必要な5つのポイント

- ①損益計画を作成する。
- ②売掛金や受取手形の入金サイトを確認する。
- ③買掛金や未払金の出金サイトを確認する。
- ④借入金の返済予定表を確認する。
- ⑤その他、長期設備手形や損益計算書にない出金を確認する。

以上のポイントを抑えることにより、資金繰り表を作成します。

- ・入金より早く支払いしてないか？
- ・借入金の返済負担が多くないか？
- ・〇月にお金が足りなくなる。

等、資金繰り表を分析する事により儲かっているけどお金が残らない原因や今後の設備投資のタイミングを検討する具体的な戦略の糸口になるはずです。

黒字でも会社は倒産します。

損益計算書だけを見て、うちは儲かっている等の判断をするだけでなく、資金繰り表を作成し、お金の流れを知る事。また、未来の資金繰りを知る事で、会社がより安定的で継続的な事業が出来るのではないのでしょうか。



岡村 泰



編集後記：9月になると、季節が夏から秋に移り変わっていくのを肌で感じます。朝や晩の涼しさに気付くと、急に秋を感じます。9月は英語でSeptember。昔の有名なダンスミュージックに同名の曲があるのはご存じだと思います。実際には、12月に3か月前の9月のことを思い出すラブソングらしいです。アース・ウィンド・アンド・ファイアーといったらこの曲だと思いついたので、9月の後記でつぶやいてみました(´o´)